

横浜市立日枝小学校 中期学校経営方針

中期計画期間	平成22年度～平成24年度	
学校教育目標	<p style="text-align: center;">生き生き日枝っ子 学校生活を意欲的に過ごす子ども</p>	
中期目標	<p>◎総合活動と児童指導を核とした魅力ある学校づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教科等との関連を図った総合活動を核とする「授業づくり」 ○児童支援専任を中心とした児童指導のための「組織づくり」 ○専門性の向上を目指した「自分づくり」 	
目標設定の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校生活を意欲的に過ごす子ども」の実現を目指し、児童指導の一層の充実を図る。 ・日々の魅力ある授業が子どもの成長促進的な指導・援助になると捉え、「授業づくり」の中心に位置づける。 ・子どもの思いや願いを捉え、教科等との関連を図った総合活動をつくり、子どもの生活に密着した教育課程を編成する。 ・教科等の内容や総合活動を通して、確かな学力を身に付けたり活用したりして、子ども自らが実生活・実社会において駆使する「生きる力」を育む。 	
共通取組内容	取組目標	
知・徳・体・公・開で示す子どもの実現人間形成	<ul style="list-style-type: none"> ・「知」自ら取り組み、学び続ける子 ・「徳」学校が好き、自分が好き、友達も好きと思える子 ・「体」自ら健康で安全な生活を送ろうとする子 ・「公」自分たちのまちを知り、好きになり、共に創っていこうとする子 ・「開」様々なものの見方や考え方、感じ方のできる子 	
学力向上プランの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・授業力・指導力向上に向けた研究・研修を充実させ、「分かる授業」「魅力ある授業」を展開する。 ・一人ひとりの児童のニーズや実態に合った、分かりやすい授業を行う。 ・学校と家庭との連携により、家庭学習の習慣化を図る。 	
小中一貫教育推進ブロック内での取組	<ul style="list-style-type: none"> ・児童・生徒指導を基盤とした小中一貫教育の推進 児童・生徒理解につながる情報交換の充実 児童・生徒の交流の充実 小中職員の交流 	
校内人材育成の取組	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員が互いに研鑽し合い、授業力を高める。 ・初任研や2・3年次研修の充実を図る。 ・重点研究や学年研究会を計画的・組織的に行う。 	
重点取組分野	取組目標	
1	教育課程学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・総合活動を核とした授業の充実を図る。 ・「授業力」と「教師力」の向上をめざして公開授業を行い、外部講師や他校の方からの評価を仰ぐ。
3	児童指導	<ul style="list-style-type: none"> ・月1回「児童支援コーディネート会議」を開き児童指導上の課題を協議する。 ・毎月の職員会議で児童についての共通理解・情報の共有化を図る。 ・児童支援専任を中心に全教職員で組織的な児童指導を行う。
7	組織運営	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の教育活動を振り返り、実践的な力量を高めるために、「子ども・保護者・同僚」の声に謙虚に耳を傾けていく。 ・学校教育目標「生き生き日枝っ子」の実現をめざして、学年や低・中・高学年ブロック、各委員会等において、全教職員が協働しながら前向きに教育活動に取り組む。